

滋賀県産J-クレジット

びわ湖カーボンクレジット俱楽部 クレジット販売【購入者募集】

国が認証する「J-クレジット制度」に登録されている「びわ湖カーボンクレジット俱楽部」の令和6年度認証分について、期間を設けて購入希望者を募集します。

由来・販売数量

**【再エネ】
太陽光発電設備 283t-CO₂ (令和6年度認証分)**

※省エネ由来（LED照明機器、コーチェネレーションシステム）は全量売却のため販売なし

募集対象

県内でカーボンクレジットを使用する事業者、個人（転売不可）

募集期間

令和7年12月1日（月）～12月26日（金）

申込方法

「びわ湖カーボンクレジット俱楽部」クレジット購入申込書を募集期間内にメールまたは郵送で下記申込先へ提出

購入者の決定方法

- 最低売却単価（非公表）以上の希望単価を提示した方のうち、希望単価が高い順、希望数量が多い順に購入予定者を決定（※）
- 購入予定者は県と売買契約締結後、指定する期日までに代金を納入
- 県が、J-クレジット登録簿上のクレジット移転（無効化）手続きを行なう

※最低売却単価は、東京証券取引所のカーボンクレジット市場での取引価格を参考にしています

申し込み・問い合わせ先

滋賀県総合企画部CO₂ネットゼロ推進課

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

TEL : 077-528-3494 MAIL : cg01@pref.shiga.lg.jp



詳細は県HP
「ゼロナビしが」
でご確認ください

クレジットの活用方法

・ カーボンオフセット

日常生活や企業等の活動で、どうしても発生してしまうCO₂を、森林による吸収や省エネ設備への更新等により創出された他の場所の削減分（クレジット）で埋め合わせ（オフセット）する取組。

環境や地域への貢献をPRしたり、商品やサービスの差別化・ブランディングに利用できます。

・ 企業活動報告への活用

クレジットの由来により対応できるものが異なります。詳細はお問い合わせください。

由来	温対法	省エネ法	CDP 質問書	SBT	RE100	SHIFT 事業
省エネ（LED・ コジェネ）	○	○※1	×	×	×	○
再エネ（太陽光 発電）	○	○※2	○※3	○※3	○※3	○

※1 共同省エネルギー事業に限り使用可

※2 定期報告における非化石エネルギー使用量の報告にのみ使用可

※3 条件あり

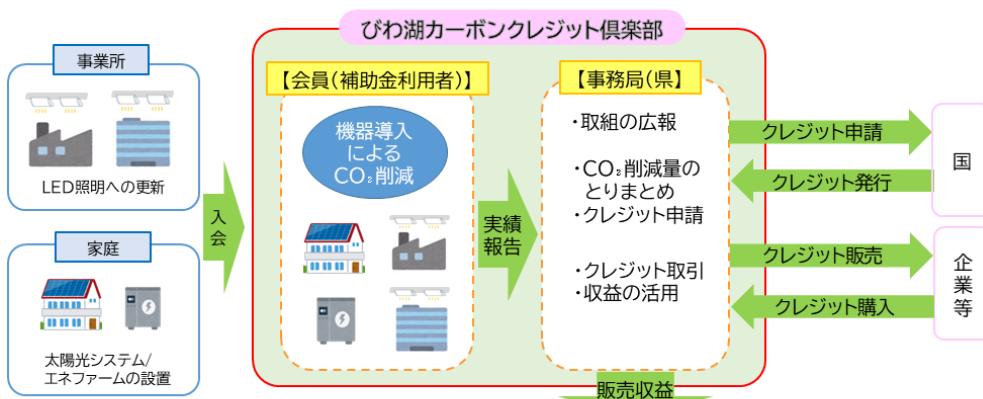
・ 環境貢献企業としてのPR

CSR活動のPRへの活用、環境意識の高い企業であることのPR、県HP掲載によるPRなどが期待できます。

びわ湖カーボンクレジット俱楽部とは？

びわ湖カーボンクレジット俱楽部は、会員（加入者）が省エネ化・再エネ導入を図ることで削減したCO₂排出量を、県がとりまとめてクレジット化して販売する仕組みです。その収益は県内のCO₂ネットゼロにかかる啓発事業に活用することで、CO₂ネットゼロムーブメントの拡大を図ります。

■ びわ湖カーボンクレジット俱楽部の仕組み



クレジットの販売収益は県内のCO₂ネットゼロにかかる啓発事業に活用し、県内に広く還元

会員の皆さんのCO₂削減価値を県が取りまとめてクレジット化し、企業等に販売。
その収益を県内のCO₂ネットゼロにかかる啓発事業に活用する仕組みです！